

平成 15 年度 中四国地区赤十字関連施設・看護继续教育研修会

＜実践 臨床看護研究 ー研究計画から発表までー＞

目的：看護実践における課題を研究的に探求するプロセスを体験し、主体的に臨床看護研究を実践するための能力を養う。このことにより、施設内で、臨床看護研究の指導的な役割を果たす人材を育成し、看護の質の向上に寄与する。

目標：1. 主体的に臨床看護研究を実施するための基礎的知識を習得する。

- 1) 臨床看護研究の意義を学ぶ。
  - 2) 看護研究の基礎，まとめ方について理解する。
  - 3) 臨床看護研究における倫理について学ぶ。
  - 4) 質的研究方法の基礎について学ぶ。
  - 5) 統計処理の基礎について学ぶ。
2. 臨床看護研究を実践・指導する能力を養う。
- 1) 研究計画書を作成し，論文・抄録をまとめる。
  - 2) 研究指導のあり方について考える。

対象：中四国地区の日本赤十字関連施設，日本赤十字広島看護大学の臨地実習施設の看護師 40 名。

- ・ 原則として臨床経験 5 年以上，看護研究発表(院内，地区その他)の経験がある。
- ・ 取り組もうとする研究課題をもち，本年度内に研究を実施しようとする意欲がある。  
(申し込みと同時に，指定の書式で研究課題を提出していただきます)
- ・ 共同研究の場合は，一つの研究課題につき 2 名までとする。

ただし，受講希望者が定員を越えた場合は，主催者が受講者数を調整する。

日時：平成 15 年 7 月 28 日(月) 午前 10 時～午後 4 時 30 分  
平成 15 年 7 月 29 日(火) 午前 9 時～午後 4 時 30 分  
平成 15 年 7 月 30 日(水) 午前 9 時～午後 4 時 30 分  
平成 15 年 7 月 31 日(木) 午前 9 時～午後 4 時 30 分  
平成 16 年 3 月 6 日(土) 午前 9 時～午後 4 時 50 分

すべてに出席することが望ましいが，3 月の研修会は，他の共同研究者が代行してもよい。

場所：日本赤十字広島看護大学

研修費：23,000 円 (内訳 登録料 3,000 円， 受講料 20,000 円)

## 1. 講義概要

研修科目名	時間	講師	講義概要
臨床看護研究の意義	2	石本傳江 日本赤十字広島看護大学 教授	臨床看護における研究の必要性とその特徴を理解し、理論、研究、実践との関連について学ぶ。
看護研究の基礎	8	野村 美香 日本赤十字広島看護大学 講師	看護研究の進め方、方法、倫理を理解し、研究計画書の作成に必要な基礎知識を学ぶ。また、抄録のまとめ方と発表の仕方を学ぶ。
質的研究方法	4	鈴木真知子 日本赤十字広島看護大学 教授	質的研究の前提、研究方法の特徴、研究の目標、データ収集と分析、質的研究の問題などを理解し、質的研究を行う為の基礎知識を学ぶ。
Excel によるデータ処理	8	小関 祐二 日本赤十字広島看護大学 助教授	看護研究をおこなうにあたって、道具として統計を使うために必要な基礎的知識と技術について、Excel を操作しながら学ぶ。
演習	16	看護教員 日本赤十字広島看護大学	受講生の課題に沿って、研究計画書を作成する。また、実施した研究に応じた研究のまとめを行い、研究プロセスの実際を学ぶ。

## 2. 講義日程

	7 月				3 月
	28 日 (月)	29 日 (火)	30 日 (水)	31 日 (木)	6 日 (土)
9 : 00 ~ 10 : 30	10 : 00 ~ 10 : 30* 開講式	看護研究の基礎③ 文献検索 抄録のまとめ方	質的研究方法	Excel によるデータ 処理③	看護研究の基礎④ 発表の仕方
10 : 45 ~ 12 : 15	臨床看護研究の意義	演習①	質的研究方法	Excel によるデータ 処理④	演習⑥
13 : 15 ~ 14 : 45	看護研究の基礎① 看護研究の基本となる 概念	演習②	Excel によるデータ 処理①	演習④	演習⑦
15 : 00 ~ 16 : 30	看護研究の基礎② 看護研究の過程	演習③	Excel によるデータ 処理②	演習⑤	演習⑧ 発表会 閉講式 16 : 30 ~ 16 : 50*